

# カリキュラムマップ (法学部 国際公共政策学科 国際公共政策学)

	高度な専門性と深い学識	教養	国際性	デザイン力	1年				2年				3年				4年			
					春学期	夏学期	秋学期	冬学期	春学期	夏学期	秋学期	冬学期	春学期	夏学期	秋学期	冬学期	春学期	夏学期	秋学期	冬学期
幅広い知識を修得している		○			情報教育科目 健康スポーツ教育科目				高度教養教育科目											
複眼的・俯瞰的に思考し、客観的に評価できる		○			基盤教養教育科目				高度教養教育科目 (法学部科目としては、ロイヤリング(紛争処理)(2年次以上)、マスコミと国際公共政策(3年次以上))											
法学、政治学、経済学などの高度な専門知識・学識をもとに、社会・学問における新たな課題を発見し、解決のための制度・政策などの道筋を構想できる				○					セミナーIIa	セミナーIIb	セミナーIIIa	セミナーIIIb	セミナーIVa	セミナーIVb						
社会・学問における課題の発見・解決のために、様々な分野の人と協働できる				○																
法学、政治学、経済学などの高度な専門知識・学識を身につけている	○				専門教育科目 (必修科目、1年次) 法学の基礎、政治学の基礎、ミクロ経済入門				専門教育科目 (選択必修科目、2年次以上)国際法1、国際法2、行政法1、行政法2、日本政治史、政治学原論、西洋政治思想史、社会科学のための数学、ミクロ経済学、計量経済学I、Data Management、English Certificates I、Project Seminar in English (選択科目、2年次以上)刑法1、刑法2、憲法2、民法2、民法3、商法1(会社法)、インターンシップ、自治体インターンシップ演習基礎、自治体インターンシップ演習応用、マクロ経済学、ゲーム理論、計量経済学II、English Certificates II				専門教育科目 (選択必修科目、3年次以上)国際法3 (選択科目、3年次以上)行政法3、行政法4、民法4、商法2(総則・商行為法)、商法3、商法4、労働法、環境法、経済法、刑事訴訟法、民事訴訟法、社会保障法、税法1、税法2、民事回収法1、民事回収法2、知的財産法1、知的財産法2、知的財産法3、国際私法、国際取引法、国際環境法、中国法、国際経済法、国際人権法、EU法概論、地方行政論、アジア政治史、国際政治学、政治過程論、外交史、行政学、西洋政治史、外交政策論、現代紛争論、平和学、人間の安全保障、現代ヨーロッパ政治、国際行動論、国際機構論、市民社会論、比較政治、ネゴシエーション、国際貿易と投資、経済発展、公共経済学、ヒューマン・キャピタル、環境と開発、財政、金融、エコノメトリックス、経済史、経済学史、日本経済史I、日本経済史II、特別講義							
課題解決のために法学、政治学、経済学など専門分野における専門知識・学識を活用できる	○				専門教育科目 (選択科目、1年次以上) 特別講義(オーストラリア法入門) 日本の法制度(留学生用)								専門教育科目兼高度国際性涵養教育科目(3年次以上) 国際私法、国際取引法、国際環境法、国際経済法、国際人権法、EU法概論、外交政策論、現代紛争論、平和学、人間の安全保障、現代ヨーロッパ政治、国際行動論、国際機構論、市民社会論、国際貿易と投資、経済発展、公共経済学、ヒューマン・キャピタル、環境と開発、日本経済史I、日本経済史II							
異なる言語・社会・文化のあり方を理解できる				○	マルチリンガル教育科目				高度国際性涵養教育科目											
言語・社会・文化の相違を超えて交流できる				○																